

アフターコロナ 教育活動の工夫
・コロナ禍での実践を生かす
・教育活動を見直す

やさしく かしこく たくましく

重点目標

目指す教職員像：チーム矢切

- 皆で情報共有し、皆で子供にかかわることができる教職員
- 誇りと熱意をもって学び続ける教職員
- 子供・地域・保護者から信頼される教職員

徳 相手の気持ちがわかる子

知 自分の考えをもち言葉で伝え合う子

体 自他の身体を大切にする子

豊かな心の育成

- 1 地域とのかかわりの充実**
(稲作活動・畑作活動・矢切囃子)
●全校田植え・稲刈り・収穫祭・お米活動
●育てた米や野菜に感謝し、給食完食
●協力農家との交流・感謝
●伝統芸能 矢切囃子の継承 (収穫祭で発表)
- 2 児童会活動を通じた自治能力の向上**
●時を守り 場を清め 礼を正す
●毎朝明るいあいさつの励行
●黙働清掃活動 ●くつそろえ
●月1回クリーン作戦の実施
- 3 人間関係づくりの充実**
●全校で取り組む生徒指導
(生活アンケート・教育相談)
●矢切特別支援学校との交流
●Q-Uの活用

★様々な活動での学校ボランティアとの交流

学力の向上

- ★ 児童の主体的な学びを研修する
- 1 校内研修 算数**
●問題解決のプロセスを通して子供が自ら学ぶ
●自分の思いや考えを表現する
●主体的・対話的で深い学びの授業実践
 - 2 学びの基礎<学力向上に近道はない>**
●正しい姿勢 ●正しい鉛筆の持ち方 ●正しい話の仕方・聞き方
 - 3 算数の基礎力向上**
●習熟度別・TT学習の実施 ●放課後算数教室
 - 4 学年経営、教科担任制実施**
●学年全体での生徒指導 ●中学への準備
 - 5 国語力の向上<教師は言語環境の手本>**
文部科学省教育課程特例校
●全学年1学期言語活用科の実践 (日本語分野・英語分野)
●読書活動の充実 (齋藤文庫・よむぞうコーナー)
●読み聞かせ (ボランティア)・音読

健康・体力の向上

- 1 自分の力に見合っためあての設定**
●一年間かけて体力の向上
●体力テストの実施
- 2 鉄棒月間・持久走月間・なわとび月間の実施**
●運動に親しみ、体力向上の機会確保
●千葉県「遊・友ランキング」への挑戦
- 3 有事につながる確実な訓練の実施**
●火災・地震・不審者への対応訓練
●全校引き渡し訓練・集団下校訓練
- 4 安心・安全指導の充実**
●交通安全指導の実施
●防災・防犯活動の実施
*自分の命は自分が守る
- 5 部活動の効果的な実施**
●サッカー・ミニバスケットボール
陸上・ブラスバンド

◎地域の教育力

- 稲作・畑作活動、協力農家 ●避難所運営委員会
- 朝の読み聞かせ活動、図書室・学習支援ボランティア
- 「いなほの会」「おやじの会」 ●スクールガード

◎学校ホームページ

- 教育活動の参観機会充実
- 学校連絡メールの活用

◎学校評価

- 教職員・児童・保護者・アンケート
- 学校関係者評価委員会会議の実施

《 地域・保護者 》

地域に根ざした教育の推進を期待しているとともに、確かな学力の向上や良好な人間関係を願っている。さらに、たくましい心と体の育成を望んでいる。家庭教育を大切に思い、学校・家庭・地域で子供を育てていこうとしている。

学校支援地域本部事業
地域コーディネーター
地域の子供は地域で育て、地域の学校は地域を育てる

《 児童 》

落ち着いた生活態度で、健康面でも安定し、けが・登校しぶりは比較的少ない。まじめに働き、物事に取り組もうとするが、自己表現力が控えめで、ねばり強さに欠ける。挨拶を進んで行おうとする意識がでてきている。